

# 近くて遠いこの身体

著者：平尾剛

## 筋肉を捨て、感覚を深めよ。

元ラグビー日本代表が見つけたスポーツ科学とはまったく異なる視点&「身体」と「教育」の新たな接点。体育教師、スポーツ関係者は必読！！

「身体」は数値やデータに馴染みません。けっしてマネジメントするものではない。外側から数値を押しつけるのではなく、内側から生まれる感覚に耳を傾ければ、これまでとは異なる世界が広がるはずです。どこか懐かしさを感じる世界がそこにはある。本書が、その世界を開ききっかけになることを心より願っています。

—「はじめに」より

### ☆☆内田樹氏、甲野善紀氏、ダブル推薦！！☆☆

★平尾さんが獲得した人間の心身についての経験知は「すぐれたアスリートしか所有できないこと、すぐアスリートしか口にすることが許されないこと」ではないと僕は思う。この本に書いてあるすべてのことを僕は「僕自身の経験知」として語りたい。—内田樹

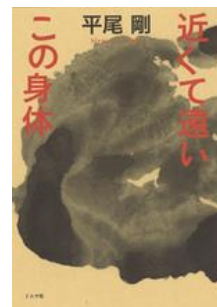
★平尾氏のような指導者が今後のスポーツ界では何よりも必要とされていると思う。—甲野善紀

#### ●目次

- はじめに
- 序章 体育嫌いだったひとたちへ
- 第一章 身体のココロを深める
- 第二章 ラグビーがくれたもの
- 第三章 痛みからの学び：私の身体論
- 第四章 「見る」と「聴く」：私の身体論2
- 第五章 時間も身体も超えて

#### ●著者紹介：平尾剛（ひらお・つよし）

1975年大阪生まれ。同志社大学、三菱自動車工業京都、神戸製鋼コベルコスティーラーズに所属し、1999年第4回ラグビーW杯日本代表に選出。2007年に現役を引退し、現在は神戸親和女子大学発達教育学部で講師を務める。共著に『合気道とラグビーを貫くもの—次世代の身体論』（朝日新書）。「SUMUFUMU LAB」でコラムを連載。



判型：46判並製

定価：1,700円+税

頁数：272ページ

発行：2014年9月27日

ISBN：978-4-903908-55-7 C0095

装丁：矢萩多聞

## 『近くて遠いこの身体』 平尾剛

注文欄

ご注文数

冊

#### \* ミシマ社の本の仕入方法について（基本パターン） \*

- 直接取引（返品可） \* 詳細は別途、「取引覚書」をご用意しています。
- ①掛率：70%
- ②納品：宅配便で直送します（送料はミシマ社負担）。
- ③返品：随時入帳可能（送料は書店様負担）。【直取引メインです】
- ④精算：新刊などは3ヵ月後、補充などは当月請求。返品は受領月の請求金額から控除、控除しきれなかった場合は、次回の請求より相殺を原則とする。
- ⑤支払：月末締めでご請求、翌月末までのお支払い。手数料ミシマ社負担。
- 取次ルート（返品不可）  
注文品のみ出荷、返品はできません。太平洋社様経由で各取次へ搬入します。

貴店名：

ご住所：

TEL：

FAX：

ご担当者：

様

通信欄

株式会社ミシマ社 営業チーム：渡辺行き  
〒152-0035 東京都目黒区自由が丘2-6-13 TEL:03-3724-5616

**FAX:03-3724-5618**